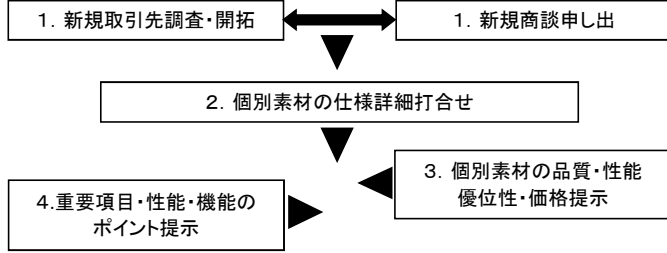


新規部品採用までの手順

パロマ

サプライヤー様

① 事前準備



<手続き>

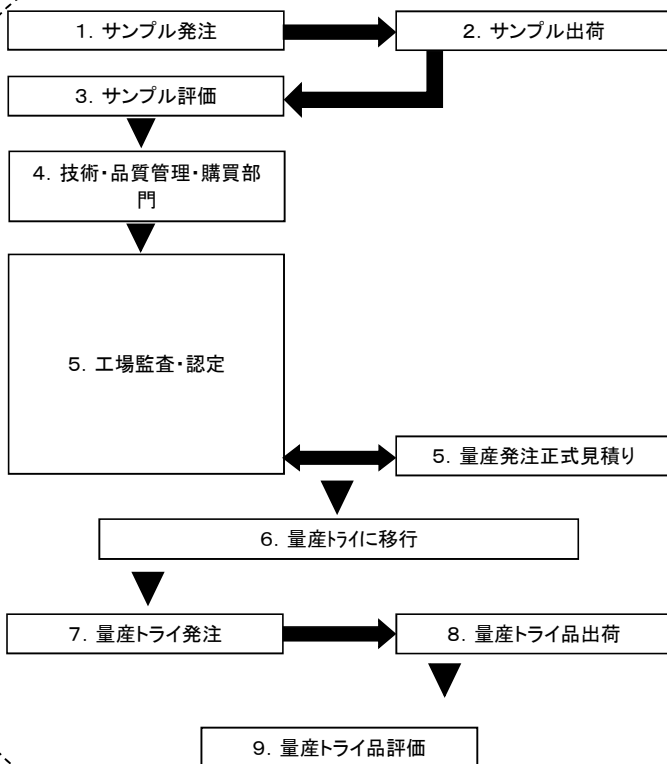
新規採用に際しましては当社『品質方針』に合致した購入を推進しており、①事前準備→②判定評価→③発注準備→④正式量産の4段階の手順を経て正式採用となります。

①事前準備

当社への売り込み対象品を明確にさせていただき、品質・性能・機能・価格等、御社の優位性を他社への採用実績・客観的データなどでご説明ください。

対象品目について当社よりも要求仕様や品質・性能・機能上のポイントを提示させていただきます。

② 判定評価



②判定評価

サンプル品と共に、その製造工程・基本性能データをご提出ください。当社にて基本性能・寸法・外観等の品質を確認させていただきます。

また、採用につきましては、将来に向けての発展性・環境への配慮独自性・購買条件など総合的に判断いたします。

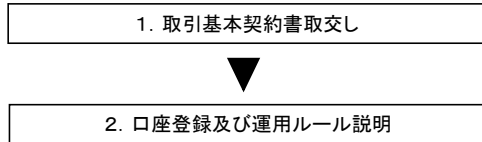
量産発注に向けた正式見積書を提出いただくとともに御社製造工程の工場監査を実施させていただきます。

双方の合意が成立した段階で量産トライ品(量産納入時と同じ製造工程・設備・納入仕様)を発注いたします。

量産トライ品については当社の『品質基準』に合致しているか厳しく検査するとともに、当社受入製造工場においても納入荷姿・表示類の確認等量産としての採用可否を総合的に判断いたします。

採用の可否にかかわらず結果についてはフィードバックいたします。

③ 発注準備



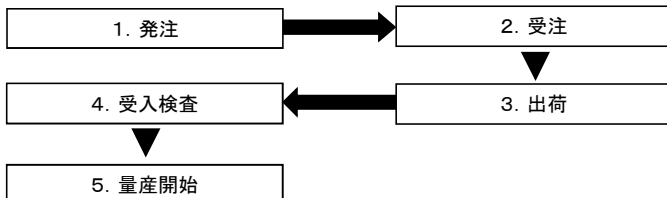
③発注準備

取引の内容に応じた取引基本契約書を提示致しますので、取り交わしを行うと同時に、口座登録に必要な書類をお渡しますので、ご提出をお願い致します。

取引上の基本的な運用ルールをお伝えいたします。

支払い条件等について、事前の打ち合わせなければ改めて打合せを行い、合意の内容を登録いたします。

④ 正式量産



④正式量産

取引基本契約書を取交し、正式発注をさせていただきます。取引開始以降におきましても工程変更・材料変更等につきましては再評価が必要となります。